

AIドリル「Monoxer」のサービス概要

AIドリルの特徴

Monoxerは**知識・技能の定着**に強みのあるサービスです。問題を自動出題・採点しながら、反復する中で積み上げられる学習データをAIが分析し、児童生徒一人ひとりに合わせて「学習内容」だけではなく「**反復回数**」や「**ヒントの割合**」も個別最適化します。

データをもとに「**今できるのか**」、また「**いつごろ忘れそうか**」を予測し、**忘れそうなタイミングに再び出題**して、知識の着実な定着を目指したAIドリルです。

AIを活用した長期定着のためのICTシステム

忘れさせないAIドリル

- 集中しやすいテンポで自動出題・自動採点**
テンポよく短時間で出題・採点し、集中しやすい学習体験を実現
- 定着状態までの出題回数を個別最適化**
一人ひとりに最適な学習回数を提示し、知識・技能の定着をサポート
- 定着度に応じて全問題のヒントの量を個別最適化**
苦手な学習範囲でも自律的に習得できるように個々に合わせて難易度変化
- 1人×1問ごとに忘却速度を予測、復習を個別最適化**
復習の頻度と回数を個別最適化し、「いつでもできる」状態を実現

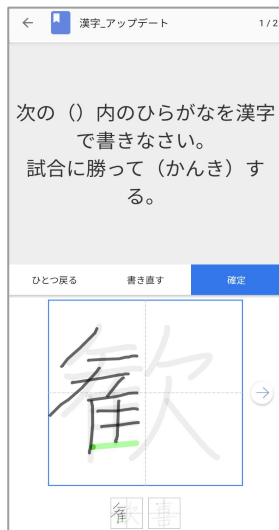
難易度の個別最適化

難易度の個別最適化はMonoxer独自の特徴の一つで、常に「ギリギリ解ける」難易度になるようにヒントを個別最適化する仕組みを持っています。

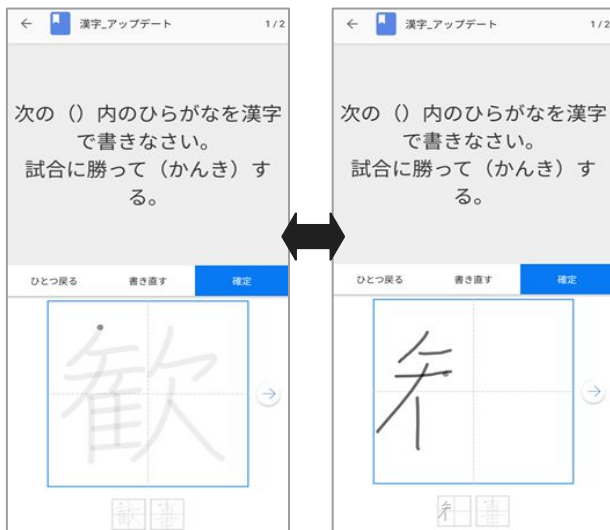
- ・ 苦手な問題：ヒントが少し多め、かつたくさん反復できるように繰り返し出題される
- ・ 得意な問題：ヒントが少ない状態で反復回数も少なくしていく

漢字やひらがな・カタカナの書き取り問題の例は以下のように、「動的ヒント」によって「書けないストレス」を無くし、初めて書く文字や苦手な文字でもストレスなく取り組むことが可能になります。

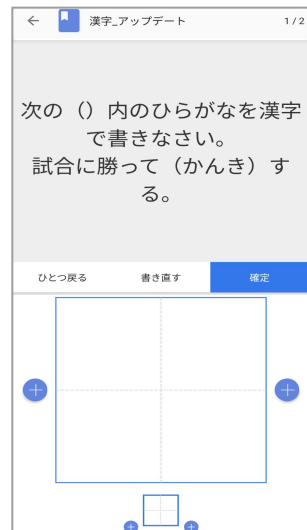
一画ずつ緑色の
ストロークで提示



書き始めるとお手本が消え、
手が止まると再びお手本が現れる



お手本なしのまっさらな
マスの中で書く



難易度低

難易度高

Monoxerの問題形式

単語の一問一答や選択問題に限らず、計算の演習・手書き形式・画像を用いた問題等、多様な問題形式で幅広い学習に対応します。すべての問題形式で、学習目的に合わせてAIによる難易度・反復回数・復習の個別最適化が行われます。

国語

語彙

漢字
※熟語は小学生のみ

古典
仮名遣い

古典
単語

古典
意味

漢文
意味

英語

単語(ヒントあり)

単語(ヒントなし)

文法・空所補充

文法・並び替え

算数
数学

計算(ひっ算)

読み取り問題

基礎演習

基礎計算問題

文章問題

理科
社会

基礎知識(図版付き)

基礎知識

資料読み取り

基礎知識

基礎知識(図版付き)

基礎計算

児童生徒が利用する学習用アプリ

児童生徒が利用するアプリはシンプルな画面構成で、問題を解き正解すると青色に、不正解の場合は赤色で示され、サクサクと解ける体験をご提供します。1回あたり問題形式によって10問～最大20問を解くことができ、1回終了後に「現在どれくらい憶えたか」を「記憶度」として4色の円グラフで提示します。

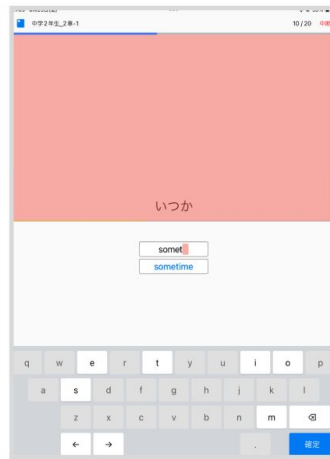
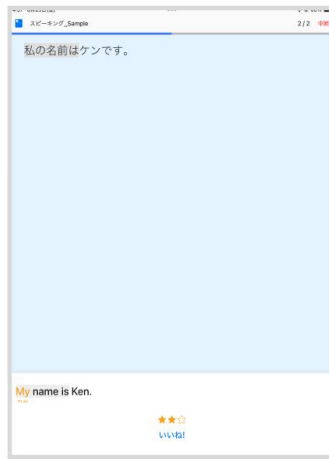
1. 課題を選ぶ



2. 学習する

正解時（青）

不正解時（赤）



3. 学習終了



緑：ヒント無しで解ける 黄：ヒントありで解ける
赤：ヒントありでも苦手 灰：未学習の問題

教職員が利用するWeb管理画面

授業や課題にAIドリルを活用するための機能として、①おすすめ課題の配信、②児童生徒へのリアクション、③小テスト機能、について紹介します。簡易な操作で授業内での復習や課題として利用することができます。

おすすめタスク機能

提示したい課題を1クリックで児童生徒へ提示可能。

教科書に対応した各教科の教材がAIドリル上に配信されており、先生が1クリックでおすすめし、児童生徒の学習アプリのホーム上に表示でき、すぐに取り組むことができます。



小テスト機能

問題作成から採点までの工数を大幅に削減できます。

課題をそのままテスト化できるため準備の手間がなく、採点も自動で行われます。リアルタイムに正答率や誤答傾向を把握できるため、授業内でつまづきが多い箇所への的確な補足指導に集中できます。



リアクション機能

児童生徒の学習状況を常に確認することができます。

誰がいつ、何回学習し、どれくらい憶えているのかを確認し個別指導が必要な児童生徒を特定したり、褒めたり背中を押したい児童生徒を選んでスタンプを送ることができます。



※その他、複数の課題を一つにまとめる機能、課題に学習期日をつける「学習計画」機能や、オリジナル問題を作成・搭載する機能などありますので、今後随時ご案内させていただきます。

授業内外での運用イメージ

授業内外で利用されるプリントやドリルでの反復・確認の学習活動にAIドリルを活用することで、先生方の**問題作成、採点や回収業務負担が軽減**されることを実感できます。**授業中に学習内容の復習**として問題や小テストに取り組んだり、**家庭学習用の課題**を出したり、**朝学習等の帯時間**で児童生徒が自主的に選択する自由学習の実施など、学校の方針や授業スケジュールに合わせた運用が可能です。

例1：授業の最後10分



教員



児童生徒

例2：帯学習の10分



教員



児童生徒

例3：単元のまとめ・小テスト



教員



児童生徒

授業開始	
35分	授業 主体的・対話的で深い学び
10分	学習状況確認と声かけ 授業内容の問題や小テストを解く
授業終了後、放課後	
10分	学習状況の確認 復習として問題を解く
1分	次回の問題を設定

朝学習	
10分	学習状況確認と声かけ 苦手・予習等自由に問題を解く
授業開始	
45分	授業 主体的・対話的で深い学び
授業終了後、放課後	
10分	学習状況の確認 復習として問題を解く
1分	次回の問題を設定

単元学習	
授業	1日10分 単元の復習として一連の問題を解く(学習計画)
...	
授業	
単元終了	
15分	小テスト実施 小テスト実施
5分	結果確認 結果確認
20分	学習状況確認声かけ つみ残しの解消

学習コンテンツの詳細

教科ごとに様々な問題を搭載しています。

小学校			中学校		
教科	教科書対応銘柄	搭載内容	教科	教科書対応銘柄	搭載内容
国語	光村図書・共通版	・漢字書き（熟語/送り仮名） ・漢字読み ・語彙（ことわざなど含む）	国語	三省堂・光村図書・共通版	・漢字書き ・語彙（ことわざなど含む） ・古典単語
算数	東京書籍・学校図書・共通版	・計算問題 ・図を用いた演習問題 ※ヒントあり	数学	啓林館・東京書籍・学校図書・共通版	・計算問題 ・図を用いた演習問題 ※ヒントあり
英語	東京書籍・光村図書・開隆堂・共通版	・単語（イラスト付き） ・熟語（イラスト付き）	英語	東京書籍・三省堂・光村図書・開隆堂・共通版	・単語（小学校単語含む） ・熟語/表現 ・英文法
理科	東京書籍・教育出版・大日本図書・共通版	・重要語句（写真/図版付）	理科	東京書籍・啓林館・共通版	・重要語句（写真/図版付）
社会	東京書籍・教育出版・日本文教出版・共通版	・重要語句（写真/図版付）	地理	東京書籍・帝国書院・日本文教出版・共通版	・重要語句（写真/図版付）
			歴史	東京書籍・帝国書院・共通版	
			公民	東京書籍・帝国書院・共通版	

※掲載内容は2026年4月時点でのリリース予定内容です。
※ご提供内容は当社都合で変更されることがございます。